

平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査結果について

1 実施日 平成31年 4月18日（木）

2 調査対象 第6学年児童45名

3 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、算数）

- ① 身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
 - ② 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容
- 上記①と②を一体的に問う。

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

4 調査結果

(1) 教科に関する調査

国語は、おおむね全国平均と同程度でした。
算数は、おおむね全国平均と同程度でした。

(2) 児童質問紙調査

成果が見られた項目

- 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれますか。
- 5年生までに受けた授業でコンピュータなどのICTをどの程度使用しましたか。
- 授業で学んだことを、他の学習に生かしていますか。

課題が見られた項目

- 読書は好きですか。
- 新聞を読んでいますか。
- 5年生までの授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか。

5 学力向上の取り組み

今回の調査結果では目的や意図に応じて自分の考えを明確にしたり、選んだわけについて記述したりする問題に課題が見られたため、次の2点について重点的に取り組んでいきます。

- ・ 具体的に書く力を高めるために、自分の考えを理由や根拠を明確にして書く授業を実施する。
- ・ 他者とかかわりながら答えを導きだせるような学習過程を工夫した上で、自分の考えを発表したり、書いてまとめたりする場を多く設定する。
- ・ 朝の読書の時間を、子ども新聞を読む時間にし、読後はその記事の内容について友達と交流し、分かりやすく伝える機会を設定する。

6 保護者・地域の皆様へ

児童の学習環境・生活環境づくりについて、次の点で家庭や地域の方々のご協力をお願いいたします。

- 家庭学習について
 - ・ 家庭学習スタンダードをもとに作成した「学習の手引き高学年」の活用
 - ・ 自己マネジメント力を育てるためのR-PDCAサイクルの推進
- 読書について
 - ・ 月1回の家庭読書の習慣化
 - ・ 子ども新聞や新聞を読む機会の確保